

平成29年度北海道大学大学院

文学研究科修士課程入学試験問題（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ 東洋史学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>問1は、専門研究のための体系だった知識の有無と、論述能力の程度を確認するのが目的である。</p> <p>問2は、特定の地域や時代にとらわれることなく東洋史学についての広範な知識を身につけているか否かについて、基礎学力を確認するのが目的である。</p>

平成29年度
北海道大学大学院文学研究科修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 東洋史学

全1枚

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 5枚を配付する。

問1 あなたが大学院進学後に研究しようと考えているテーマについて、日本国内および海外の学界のそれぞれで、いかなる研究史があり、目下いかなる到達点を持ち、残された課題は何であるかについて、具体例を挙げ、対比しながら論述しなさい。

問2 次の語句から4つを選び、それぞれ400字程度で説明しなさい。

語句1つにつき解答用紙1枚を用い、選択した語句の番号を解答用紙に記入すること。

- (1) イズミル (2) 大都 (3) コプト (4) 拝上帝会
(5) ナクシュバンディー教団 (6) 赤眉の乱 (7) ムハンマド・アブドゥフ
(8) 宋教仁 (9) カージャール朝 (10) 南明